

# 「2016年度化学工学会インターンシップ」を終えて

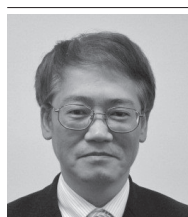
公益社団法人化学工学会 人材育成センター 高等教育委員会  
吉見智之

人材育成センターでは、毎年、大学院の学生を対象にインターンシップを募集し、登録企業に研修をお願いしています。本年度は105名の応募があり、46名の学生が8月から10月にかけてインターンシップを修了しました。

学生の応募者は順調に増えており、応募者が多くて受入枠から漏れた学生の、枠に余裕のある企業との再調整の効果もあり、インターンシップを体験する学生を昨年に比べ少し増やすことができた。インターンシップの受入登録を

頂いた企業の多くで、化学工学向けのテーマ・コースを設定して頂き、かなりの割合の学生がインターンシップを実施することができている。学生の受入れを準備頂いた企業の、就職・採用活動でご多忙の人事関係部署や、ご多忙中インターンシップを実施頂いた部署におかれては、インターンシップをお引き受け頂き、誠にありがとうございました。誌面を借りて御礼申し上げます。

氏名	大 学 名	一言コメント	研修先企業
池田 陸	岡 山 大 学	今回のインターンシップに参加したことで、企業における設計製造から量産化までの流れを学ぶことができました。	住友ベークライト(株)
石川 裕也	岡 山 大 学	素早い行動力、問題解決能力、スケジュール管理能力、コミュニケーション能力、体力、様々な知識など仕事に必要なものが分かりました。	日本ゼオン(株)
井上 亮平	東 北 大 学	実験とその解析・シミュレーション構築をおこない装置の稼働までの一端を体験しました。自分の進路を考える非常に有益な研修となりました。	出光興産(株)
岡田 翔平	早 稲 田 大 学	化学メーカーでの業務を身を以て体験できた。また、検討で得た解析の考え方や手法は自身の研究でも生きると思う。	三菱化学(株)
梶原 孝文	佐 賀 大 学	今回蒸留塔および蒸留塔周りの配管・機器・計装の設置場所および操作条件を考慮しP&IDを作成する仕事を体験した。その中で、操作条件、設置条件あるいは設置場所を顧客相手に説明し納得させる必要がある、加えてある条件下で起こりうる事象、その原因とシナリオを考慮しさらに対策を考えた。	東洋エンジニアリング(株)
勝部 翼	名 古 屋 大 学	実際の研究に携わらせて頂き、化学工学の重要性や研究の意義、役割など多くのことを学ぶことができました。	協和発酵バイオ(株)
亀井 秀典	大 阪 大 学	企業の業務を実際に体験することで、化学工学の重要性だけでなく安全に対する配慮やコスト意識など多くのことを学びました。	(株)カネカ
河合 大輔	名古屋工業大学	実習や社員の方々との交流を通して、働くことへのイメージを持つことができ、化学工学の有用性を再認識できた。	千代田化工建設(株)
木所 利樹	東 北 大 学	化学工学が現場で活かされていることを知ることができた。また、研究に対する熱心な姿勢を感じることができた。	東レ(株)
久志本 築	東 北 大 学	3Dプリンターと流体解析シミュレーションを併用し、攪拌性能の高い攪拌羽の設計とその方法の確立について検討した。	住友ベークライト(株)
久保 秀平	九州工業大学	自分の仕事は何に繋がっているかを考えることができ、一つ一つの行動に意義と責任を感じた。	JNC(株)
黒岩 春乃	佐 賀 大 学	大学での研究では学ぶことができない、コスト面や安全面で企業がおこなっている努力を学ぶことができ、実りの多いインターンシップでした。	出光興産(株)
黒岩 祐介	九州工業大学	大学と企業の違いを様々な面から知ることができ、企業で働くイメージを持つことができた。	綜研化学(株)
越村 友幸	東 北 大 学	実際の業務を通して企業と研究室の違いを学ぶ事ができた。就職するにあたり、意識を変えて行く必要性を感じた。また、化学工学の重要性を再確認できた。	住友ベークライト(株)
小林 貴紀	信 州 大 学	化学工学が企業で活用されていることを実感できました。自分の課題を明確化できた良い経験となりました。	三菱化学(株)



Tomoyuki YOSHIMI (正会員・上席化学工学  
技士)  
1992年 京都大学大学院工学研究科化学工学  
専攻修了、博士(工学)  
現 在 (株)カネカ 生産技術研究所 R&D 第  
一グループリーダー  
連絡先：〒676-8688 兵庫県高砂市高砂町宮  
前町 1-8  
E-mail Tomoyuki.Yoshimi@kaneka.co.jp

島田悠実子	金 沢 大 学	間違っていたとしても自分なりの仮説を立てて考える姿勢の大切さを学び、大学でも継続したいと思います。	(株)カネカ
鈴木 啓扶	名古屋工業大学	プロセスエンジニアの業務を体験して学んだ、プロセスエンジニアリングに求められる技量と知識	日揮(株)
立川 大輔	静 岡 大 学	今回のインターンシップを通して、今まで大学で学習した化学工学の重要性を再認識することができました。	三菱化学(株)
棚橋 純一	金 沢 大 学	自分の興味のある化粧品分野の企業や研究活動について、深く知ることができた素晴らしい経験になりました。	花王(株)
富松 奎佑	名 古 屋 大 学	社員の方々の熱意を肌で感じることができ、将来のキャリアを考えてく上で非常に貴重な経験となりました。	花王(株)
中里 健人	鹿 児 島 大 学	インターンシップに参加した目的、研修内容、研修により得られたもの、感想という枠組みで体験したことを主に記載しこれからの自分の課題についてまとめました。	三菱化学(株)
永谷 勇人	名古屋工業大学	化学工学が社会に活着していることを実感し、将来どのような社会人になりたいのかという理想像を捉えることができました。	(株)カネカ
西本 直	広 島 大 学	プラントを操業する大変さと化学工学の知識がプラントのあらゆる所で使われていることを学ぶことができました。	日本ゼオン(株)
西森塩穂美	神 戸 大 学	社員の方々と身近な距離で接することができ、会社の雰囲気や企業での研究に対する姿勢について学ぶことができました。	(株)カネカ
野口 素子	名古屋工業大学	東ソー株式会社でのインターンシップでは、反応蒸留塔の概略設計というテーマでシミュレータを用いた実習をさせて頂きました。	東ソー(株)
野澤 賢	鹿 児 島 大 学	会社の方や様々なバックグラウンドを持つインターン生との交流の中から自分自身の長所、短所を把握した。	日揮(株)
野田 晃平	岡 山 大 学	インターンシップを通して、化学工学が企業にとって重要な役割を担っていることを体感することができました。	協和発酵バイオ(株)
平尾 一陽	静 岡 大 学	化学メーカーで働くことの楽しさややりがいを実感することができた。短い期間だったが、得られたものは多かった。	三菱化学(株)
平櫛 勇貴	名古屋工業大学	インターンに参加することにより現場での化学工学に触れることができ非常に良い機会となりました。	協和発酵バイオ(株)
藤井 俊輔	金 沢 大 学	樹脂重合生産工程におけるコスト削減検討を通して、大学で学んだ化学工学が現場で活かされていることを知ることができました。	東レ(株)
藤田 誠	早 稲 田 大 学	一次元非定常伝熱現象を計算し、実測値と比較した。実社会では現象をどのように化工の範囲に落とし込むかを学べた。	住友ベークライト(株)
藤原 篤史	京 都 大 学	本研修ではナノファイバーシートの異径化メカニズムの推定をおこなった。計画的に研究をおこなう重要性を感じた。	富士フイルム(株)
舟橋 梓	東 北 大 学	これまでに学んできた化学工学の知識や実験スキル等は実際の企業においても直接活かせるものばかりであると実感した。	出光興産(株)
星野 友貴	東 北 大 学	企業における化学工学の位置づけを身をもって体験することができた。またエンジニアリング会社のR&D部門で働くことによって企業と大学の研究の違いを知ることができた。	日揮(株)
帆保 駿吾	早 稲 田 大 学	企業における研究開発の難しさ、安全への高い意識を持つことの大切さを学びながらカーボンナノファイバーの形態解析についての研究をおこなった。	三菱化学(株)
村井 優太	東 北 大 学	製品開発に直結する研究をおこない、製品を開発することや実際に働くことのイメージを持つことができた。	東レ(株)
望月 佳	大 阪 大 学	化学工学を学ぶ者として、それが化学企業でどのように用いられているかを学ぶ良い経験となりました。	出光興産(株)
諸山 航平	静 岡 大 学	インターンシップを通じて、化学メーカーで働くことへのイメージアップをすることができた。	(株)クレハ
安井 伸浩	名古屋工業大学	インターンシップを通じて実際に化学工学を活用する仕事に携わり、社会における化学工学の重要性を学びました。	JSR(株)
柳 雄介	鹿 児 島 大 学	化学メーカーで化学工学がどのような役割を持っているかが具体的に分かりました。この体験は今後のキャリア形成に役立てたいです。	(株)クレハ
山際幸士郎	東 北 大 学	インターンシップを通して、化学工学の有用性や大学と企業の違いを知ることができ、有意義な体験となった。	出光興産(株)
山下 裕樹	金 沢 大 学	新しい環境・様々な人との出会いから多くの刺激を受け、大学生活では決して経験できない貴重な時間であった。	東亜合成(株)
山本 康平	京 都 大 学	今の自分に足りないものを再認識することができ、残りの学生生活の在り方を考えるこの上ない機会となった。	日揮(株)
横山 太一	名 古 屋 大 学	研修を通して、プロジェクトを成功させるには設計における緻密な計算が重要であることを学ぶことができた。	日揮(株)
吉田 智貴	名 古 屋 大 学	化学工学を扱う仕事を具体的にイメージすることができ、化学工学のやりがいを感じることができた。	JSR(株)
與羽瀬 佑	岡 山 大 学	農業化学品の濾過操作に着目し、各実験により得られたデータの解析や工場スケールに対する遠心濾過条件の検討をおこなった。	住友化学(株)

なお、インターンシップ報告会は、第82年会(3月8日(水)の予定、於：芝浦工業大学豊洲キャンパス)にて実施致します。

同日には「プロフェッショナルは語る～化学工学技士(基礎)の集い～」と、両プログラム合同の交流会と、学生の皆様には魅力的なプログラムが実施されます。是非、併せてご参加下さい。両会および交流会のプログラムにつきましては、会告またはホームページでご案内致します。

また、2017年度もインターンシップ参加企業を募集しています。

インターンシップ報告会の際に、企業間での情報交換会を開催致します。2017年度実施をご検討されている企業の方にもご参加頂きたく存じます。ご協力可能な企業は「インターンシップ」係(e-mail: [internship\\_2017@scej.org](mailto:internship_2017@scej.org))までご一報下さい。